教　育　研　究　業　績　書

所属学科	保育学科　通信教育課程
職名・職位	専任講師
氏名（フリガナ）	飯村　諭吉(イイムラ　ユキチ)
最終学歴	兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科 単位取得満期退学
保有学位	修士(教育学)
主な職歴	埼玉県立大学 保健医療福祉学部 非常勤講師(2018 年) 小田原短期大学 保育学科通信教育課程 助教(2019 年) 茨城大学 非常勤講師(2022 年) 小田原短期大学 保育学科通信教育課程 専任講師(2023 年)
専門分野	打楽器、音楽教育
研究テーマ	音楽教育の歴史
担当授業科目	音楽表現Ⅲ、音楽表現Ⅳ、音楽表現Ⅵ
教育研究業績	【論文】 ・「1961 年発行までの中学校音楽科教科書の合奏教材に関する調査(単著)」(日本教材学会『教材学研究』第 34 巻・63-70・2023 年) ・「昭和初期における『新訂尋常小学唱歌 第六学年用』(1932)の指導法の事例研究：新たな採用曲に焦点を当てて(単著)」(全国大学音楽教育学会『全国大学音楽教育学会研究紀要』第 34 号・1-6・2023 年) ・「昭和初期におけるヨハネス・ブラームスの交響曲の紹介方法：新交響楽団の機関紙における曲目解説に着目して(単著)」(日本音楽表現学会『音楽表現学』Vol.19・1-12・2021 年) ・「昭和初期における管打楽器教材の基礎練習とその歴史的役割：『吹奏楽』 『喇叭鼓隊』『鼓笛隊』に着目して(単著)」音楽教育史学会『音楽教育史研究』 第 23 号＆音楽教育史学会創立 30 周年記念誌合併号・3-12・2021 年) ・「1940 年前後における『幼稚園唱歌』(1901)研究の一側面：小出浩平、小林つや江の指導プランに着目して(単著)」(全国大学音楽教育学会『全国大学音楽教育学会研究紀要』第 31 号・1-11・2020 年) ・「管楽研究会『ブラスバンド』(1933-1937 年)にみる管打楽器指導と学校教育実践(単著)」(音楽教育史学会『音楽教育史研究』第 21 号・1-12・2019 年) ・「教員養成課程の吹奏楽団体における海外公演の試み：上越教育大学吹奏楽団と国立南科国際実験高級中学管楽団の日台交流プログラムを事例として(共著)」(日本音楽教育学会『音楽教育実践ジャーナル』Vol.15・18-25・2017 年) 【著書】 ・「実践につながる 新しい教育・保育実習(共著)」(ミネルヴァ書房・2022 年) 【資格】 ・ 保育士、幼稚園教諭専修免許状、小学校教諭専修免許状、 中学校教諭専修免許状(音楽)、高等学校教諭専修免許(音楽)
所属学会	日本音楽教育学会、日本音楽表現学会、日本教材学会、 全国大学音楽教育学会、音楽教育史学会